

2022年（令和4年）7月15日および8月3日からの大雨に関する調査速報会

2022年7月15日からの大雨により、宮城県を中心として河川氾濫や土砂災害が発生し、その後も日本各地で豪雨による被害が発生しました。また、8月3日に発生した大雨では、山形県および新潟県で甚大な被害が生じ、その後、北陸地方などでも被害が発生しました。本報告会では、山形県の被害に関する調査・分析結果の報告を行います。なお、本報告会は、一般公開型のオンライン形式です。

日時： 2022年8月9日（火） 14:00～15:00

場所： オンライン（Zoom）

（詳細は、お申し込みいただいた方に別途ご連絡いたします。）

参加申込： 以下のGoogleフォームからお申し込みください。

Googleフォーム：<https://forms.gle/xY99h4otkh5PggyT6>

締切： 2022年8月9日（火）10:00

主催： 東北大学災害科学国際研究所

<次第>

1. 開会挨拶
今村 文彦（所長）
2. 7月宮城県豪雨災害について
橋本 雅和（災害ジオインフォマティクス研究分野）
3. 8月山形・新潟県豪雨災害について（山形県飯豊町・川西町）
森口 周二（計算安全工学研究分野）
4. 2022年夏・奥羽越での集中豪雨と歴史資料レスキュー
佐藤 大介（歴史文化遺産保全学分野）
5. 被災した病院概要及びR3～4年度厚労科研について
佐々木 宏之（災害医療国際協力学分野）
6. 質疑応答

司会：中鉢奈津子（広報室）

※各報告の発表時間は10分以内です。全ての発表が終わった後にまとめて質疑応答を行います。

※報告会終了後に、発表者が報道関係者からの質問にお答えする時間を設けます。